

# 令和元年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

都市環境整備課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立びんご運動公園		
所在地	尾道市栗原町997		
設置目的	備後地域住民のスポーツと多様なレクリエーション活動の振興		
施設・設備	健康スポーツセンター、陸上競技場、テニスコート、野球場、球技場、コミュニティープール、冒険の森、多目的広場、オートキャンプ場など		
指定管理者	4期目	H28. 4. 1～R3. 3. 31	イズミテクノ・RCC文化センター・シンコースポーツ共同企業体
	3期目	H23. 4. 1～H28. 3. 31	ポラーノグループびんご
	2期目	H20. 4. 1～H23. 3. 31	ポラーノグループびんご
	1期目	H17. 4. 1～H20. 3. 31	尾道市

## 2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	4期	R1	712,301人	577,369人	△152,768人
H30		710,222人	730,137人	19,544人	19,915人(102.8%)
H29		696,470人	710,593人	27,368人	14,123人(102.0%)
H28		683,039人	683,225人	11,280人	186人(100.0%)
	3期平均H23～H27	667,914人	671,945人	19,073人	4,031人(100.6%)
	2期平均H20～H22	656,450人	652,872人	22,544人	△3,578人(99.5%)
	1期平均H17～H19	610,560人	630,328人	43,388人	19,768人(103.2%)
	H16 (導入前)	—	586,940人	—	—
増減理由	○冒険の森閉鎖による減○コミュニティープールトップライト改修工事(2ヵ月半)による減 ○新型コロナウイルス感染症の流行による屋内施設利用中止及び利用者の自粛などによる減				

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
		アンケートの実施
	利用者意見箱の設置	公園利用者(個人) 250人 スポーツ団体 15団体
	受付、打合せで聞き取り	スポーツ団体 25団体
	【主な意見】	【その対応状況】
	プール更衣室に空調を設置してほしい	エアコンの設置を予定している
	冒険の森遊具を利用したい(3月まで中止)	令和元年度に改修し、令和2年3月より利用再開
	イノシン被害を何とかしてほしい	都度整地を行うとともに一部区域に忌避テープ設置

## 4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 月次業務報告書
	日報(必要随時)	○ 事故等報告書
管理運営会議(随時)	【特記事項等】 ・各施設(建物)、設備の老朽化対策が課題 【指定管理者の意見】 ・利用者増と安全な施設運営の取組を実施する ・設備保守を強化する	
現地調査(6月、11月に実施)	【県の対応】 ・維持修繕にあたっては、事前に県と十分協議し、連携しながら実施するよう指定管理者に指導した	

5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金 収入 (決算額)	年度		金額	対前年度増減
	4期	R1	154,582	958		4期	R1	68,661	△5,486
		H30	153,624	460			H30	74,147	△2,511
		H29	153,164	△2,836			H29	76,658	3,579
		H28	156,000	7,714			H28	73,079	6,018
	3期平均H23～H27		148,286	△214		3期平均H23～H27		67,061	1,920
	2期平均H20～H22		148,500	△18,751		2期平均H20～H22		65,141	4,993
	1期平均H17～H19		167,251	△6,508		1期平均H17～H19		60,148	△1,605
	H16 (導入前)		173,759	—		H16 (導入前)		61,753	—

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R1決算額	H30決算額	前年度差	主な増減理由等	
託事業	収入	県委託料	154,582	153,624	958	10月消費税改定による増
		料金収入(※1)	68,661	74,147	△5,486	プール屋根改修による閉館及び新型コロナウイルス感染症の流行による施設利用中止のため収入減
		その他収入	8,591	10,061	△1,470	新型コロナウイルス感染症の流行による売上の減
		計(A)	231,834	237,832	△5,998	
	支出	人件費	77,213	76,505	708	10月消費税改定による増
		光熱水費	47,855	58,907	△11,052	プール一時休館による水光熱費減及び園全施設の水道光熱費削減
		設備等保守点検費	18,282	18,101	181	10月消費税改定による増
		清掃・警備費等	68,369	69,275	△906	冒険の森遊具使用休止による駐車場警備経費減
		施設維持修繕費	3,549	3,197	352	プール備品修繕による増
		事務局費	10,428	9,695	733	印刷物増刷による増
その他		12,434	11,757	677	令和2年度分保険料計上分増	
計(B)	238,130	247,437	△9,307			
収支①(A-B)		△6,296	△9,605	3,309		
自主事業 (※2)	収入(C)	21,838	22,599	△761	プール改修による教室休校及び新型コロナウイルス感染症による収入減	
	支出(D)	19,639	20,149	△510	プール教室休校による支出減	
	収支②(C-D)	2,199	2,450	△251		
合計収支(①+②)		△4,097	△7,155	3,058		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	平成28年度から開催しているトップス広島による能力向上教室は継続して実施し、パークール講座をはじめ各スポーツ教室には、多くの参加があった。	子どもの心身の発達等を目的とした自主事業を実施し、サッカー教室ではプロ選手から直接指導を受けられる機会を提供するなど、スポーツの振興を図った。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	親子ドローン教室を開催し、多くの参加者にドローンの楽しさを体験していただいた。また「全国都市緑化ひろしまフェア」を控え、プレイベントや「たね図書館」等を開始し、利用促進を図った。	パークール講座やドローン教室等、話題性のある企画を打ち出したほか、「全国都市緑化ひろしまフェア」と連携した自主事業の実施等により、利用促進やレクリエーションの振興を図った。
	○業務の実施による、施設の利用促進	新聞、テレビ等を活用するとともに、県営SNS「日刊わしら」とも連携して園内情報やイベント等の情報発信を行い、利用促進を図った。	地元の利用者やコミュニティと良好な関係を築くとともに、SNSや新聞、テレビ等を活用した積極的な情報発信により利用促進に貢献した。
	○施設の維持管理	園内道路等の補修整備及び洗浄清掃や、街路樹の整備を行い、公園としての環境を整えた。	日々の定期点検を確実にを行うことにより危険を早期発見し、必要な修繕を行うなど施設維持管理を適切に行った。
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	異動、退職等で人員の変更はあったが企業体にて調整して運営した。	人員変更はあったが、研修等により適切な管理水準を保った。
	○効率的な業務運営	共同企業体3社のノウハウや専門的技術を活用し業務の合理化に努めた。	広報、スポーツ、建物管理について共同企業体の強みを活かした運営を行った。
	○収支の適正	自主事業は黒字収支となったものの、プール改修工事や新型コロナウイルス感染症による施設の利用中止により全体としては赤字収支となった。	プール改修工事や新型コロナウイルス感染症による収入減はあったが、自主事業は黒字収支となる等、適正な事業が実施されている。
総括		さまざまな自主事業や各種イベントを開催するとともに、広報活動にも積極的に取り組み、利用促進を図った。  冒険の森遊具をほぼ1年間利用休止したことにより利用者数は減少した。	多彩な自主事業や「全国都市緑化ひろしまフェア」と連携したイベント開催等により利用促進に大きく貢献した。  指定管理者のノウハウを活かしながら、効率的な施設運営、管理を行った。

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和2年度)	○利用者の安全確保を最優先にした施設の維持管理を実施する。  ○「全国都市緑化ひろしまフェア」開催や、ジャイアントスロープを活用した自主事業の実施、冒険の森遊具の利用再開を機会に、利用促進を図る。	○施設全体の老朽化による設備等不具合について利用者の安全確保を最優先に、指定管理者と連携しながら対応する。  ○新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を適切に講じる。
中期的な対応	長期計画に基づいて修繕工事を実施し、施設の維持管理に努める。	長期修繕計画に基づき、施設設備の修繕等を実施し、効率的な施設維持管理に努める。